

# 第21号

○発行日：平成26年1月11日(土)  
○発行：東京都合気道連盟  
〒162-0066  
東京都新宿区若松町17番18号  
(公財)合気会内  
電話：03-6457-3315  
FAX：03-6457-3317  
発行人：藤城 清次郎  
編集責任者：小林 正明

# 合気道

道主植芝守央

東京都合気道連盟広報

平成二十六年 新年明けましておめでとうございます。



新年の挨拶……………2頁  
平成26年 主要行事……………2頁  
平成25年度 東京都合気道演武大会……………3頁  
第1回全国合気道指導者研修会《国庫補助対象事業》…4頁

新加盟団体紹介……………5~6頁  
東京都地域社会合気道指導者研修会の案内…6頁  
各団体の今年の抱負……………7頁  
年男、年女、今年の抱負……………8~9頁

# 新年の挨拶



東京都合気道連盟

理事長 藤城 清次郎

新年明けましておめでとございます。皆様におかれましては、清々しいお気持ちで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、会員役員の皆様には日頃より東京都合気道連盟の活動、運営にご協力を賜り改めて御礼を申し上げます。

おかげさまで私たちの連盟も大過なく新しい年を迎えることが出来ました。これもひとえに合気道道主植芝守央先生はじめ(公財)合気会本部道場指導部師範・指導員の諸先生方をはじめ多くの皆様のご指導、ご助言、ご尽力あつてのことと深く感謝申し上げます。

さて本年は、私共合気道に精進するものにとって大変喜ばしい年であります。合気道道主植芝守央先生が永年のご功績により平成二十五年秋の褒章で藍綬褒章を受章されました。米る三月三十日にはご受賞

をお祝いし祝賀会が開催されます。敬愛申し上げます道主先生のご受賞を多くの道友と共に盛大にお祝いしたいと思ひます。

さて、東京都合気道連盟は、昭和五十九年十一月二十五日結成されました。そして本年の十一月二十五日に三十年が経ちます。東京都合気道連盟の初代理事長でおられたのが当時の本部道場長代行でありました現道主の植芝守央先生です。再来年には、二十年周年として東京武道館で六月には記念の錬成大会と、十月には記念演武大会を計画いたしております。現在百五十二団体の加盟団体を数えますが、更に多くの仲間に加盟頂き多くの皆様とご一緒に盛大な大会にいたしたいと思っております。

私が理事長に就任し新執行部が発足してもうすぐ二年が経とうとしております。一年前には全く予期せぬ立場になりましたが、幸い有能な役員の皆様に支えられ二年目を迎えようとしています。多くの会員の皆様にとって東京都合気道連盟がどうあるべきか、加盟団体の皆様を何ぞ望んでいるかを汲み取り活動に反映したいと思っております。(公財)合気会、全日本合気道連盟とも緊密な連携をとりながら運営する所存です。

本年もご支援、ご指導、ご協力をお願いし新年のご挨拶と致します。

## 平成26年主要行事

### 東京都合気道連盟

- ◇平成25年2月1日(土)・2日(日)  
平成25年度東京都地域社会合気道指導者研修会  
主催：日本武道館・東京武道館  
場所：東京武道館  
時間：午前10時から午後4時
- ◇4月12日(土)  
第27回評議員会  
主催：東京都合気道連盟  
場所：日本教育会館  
時間：午後3時から午後4時
- ◇6月8日(日)  
平成26年度東京都合気道連盟錬成大会  
主催：東京都合気道連盟  
場所：東京武道館
- ◇10月13日(月)  
平成26年度体育の日記念演武発表及び公開指導  
主催：東京武道館  
場所：東京武道館  
時間：午前10時から午後5時
- ◇10月26日(日)  
平成26年度東京都合気道演武大会  
主催：東京都合気道連盟  
場所：東京武道館

### (公財)合気会

- 1月11日(土)  
全国道場・団体連絡会議  
場所：本部道場  
時間：午後2時30分から
- 1月11日(土)  
新年賀詞交換会  
場所：京王プラザホテル  
時間：午後5時から
- 1月12日(日)  
鏡開き式  
場所：本部道場  
時間：午後2時から
- 4月26日(土)  
開祖御命日  
開祖・吉祥丸道主を偲ぶ会  
場所：本部道場  
時間：午後7時から
- 4月29日(火)  
合気神社大祭  
場所：笠間市合気神社  
時間：午前11時から
- 5月24日(土)  
第52回全日本合気道演武大会  
主催：合気会  
場所：日本武道館
- 7月20日(日)  
第36回少年少女合気道錬成大会  
主催：合気会・日本武道館  
場所：日本武道館
- 8月2日(土)  
第13回全国高等学校合気道演武大会  
主催：全国高等学校合気道連盟  
場所：笠間市総合体育館
- 10月18、19日(土・日)  
植芝盛平純顕彰事業  
主催：田辺市
- 11月29日(土)  
第54回全国学生合気道演武大会  
主催：全国学生合気道連盟  
場所：日本武道館

平成二十五年 度

東京都合気道演武大会

平成二十五年 度東京都合気道演武大会  
 (主催) 東京都合気道連盟、後援) 東京都、(公財) 東京都体育協会、(公財) 東京都スポーツ文化事業団、(公財) 合気会、全日本合気道連盟)は、十月二十日(日)正午より東京武道館で開催された。

国家斉唱に続いて藤城清次郎大会委員長が「平成二十五年 度の演武大会を、このように多くの皆様、多くの来賓の方々をお迎えして、開催できますことは、大変有り難く思います。加盟百五十団体の内九十団体、千百数十名の参加があり、正に東京のお膝元に相応しい大会であります。最後までよろしくお願ひします」と挨拶、次に来賓祝辞として、長達矢東京武道館館長が「本日、本大会が盛大に開催されますことを、お喜び申し上げます。東京都は今年スポーツイヤヤーと称して、様々なスポーツ施策を実施してまいりました。オリンピックでは二〇二〇年東京招致が決まり、また団体での選手の活躍、日本中でスポーツが盛り上がりを見せました。これからは武道・スポーツに親しむ人を増やしていくこと、それがオリンピックの成功に向かっていくことと思ひます。本日は皆様の日頃の鍛錬の成果を発揮して頂きたい」と挨拶、その後、稲井孝之(公財)合気会理事、尾崎响全日本合気道連盟理事長の挨拶と続いた。

今回の団体演武は規模の大きさによって第一部では赤、白、青と三つの畳に分けられ、七十団体が演武、第二部では赤、青の畳で十八団体が、第三部では代表者三十八名が赤、白、青の畳で演武を行った。やはり回を重ねる毎に演武全体のレベルが上がり、熱のこもった見応えのある演武内容となった。

今回としては二団体演武をなくしたことにより、大幅な時間の短縮となった。加えて中央の畳を下にずらし、黄色い畳で困んだことで視覚からの赤、白、青の区分が明確となった。

また、演武の途中で保坂三蔵元参議院議員・合気会顧問からも挨拶があった。

最後に第四部として本部道場指導部の菅原繁、森智洋、桂田英路三師範による演武で締めくくられ、午後二時四十分盛大に幕を閉じた。

午後五時から場所は千代田区の日本教育会館に移し、三十九団体、百五十名近い出席者で情報交換会が開かれ、盛会裡に終わった。



# 第一回全国合気道指導者研修会 《国庫補助対象事業》

第一回全国合気道指導者研修会《国庫補助対象事業》が平成二十五年十一月十五日～十七日に、千葉県勝浦市日本武道館研修センターにおいて開催されました。この研修会では日本全国の合気道を指導する中学、高等学校の教員および保健体育指導者を対象に、学校教育における合気道の指導方法に関する実技及び講義が行われました。同時に各都道府県合気道連盟代表者も参加し、「都道府県連盟の現



状と役割」及び「中学校における武道（合気道）必修化の現状と今後の取り組み方」について話し合われました。

初日の十一月十五日は開講式後、特別講師として植芝守央道主の講演で「合気道とは」、続いて、国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科准教授立木幸敏先生の「合気道の安全指導」についての講義がありました。

二日目は合気道授業実践例が中学、高



等学校の先生方により報告され、その後、植芝充央先生の中学校合気道指導法①「一年生の授業内容」を参加者全員で初心にもどり受講しました。

午後は国際武道大学及び東京学芸大学非常勤講師川城健先生の「学校体育における武道必修化に伴う合気道の教材化について」機能的特性を重視した合気道の授業づくり」の講義がありました。その後は中学校合気道指導法②「二年生の授業内容」と都道府県連盟の会議に分かれました。

最終日は中学校合気道指導法③「三年生の授業内容」と都道府県連盟の会議に分かれて実施されました。午前十一時にすべてのスケジュールが滞りなく終了し閉講式が行われ解散いたしました。

実技指導は植芝充央先生、金澤威先生、鈴木俊雄先生のご指導でしたが、モチベーションが違う生徒及び体力が十分でない生徒を含む学校武道教育は、合気道の有段者が即、学校武道教育の指導ができるというものではないということが良くわかりました。

学校武道は学習指導要領において指導内容が技能、態度だけでなく、知識、思考、判断で示されており、技能では、指導者は通常の道場での指導より詳細に分か

りやすく丁寧に指導しなければなりません。例えば、畳に青色のテープと白色のテープを貼り、青のテープ側の人、白のテープ側の人とはつきり分け、受けと取りの認識をはつきりさせ稽古します。



後ろ受身も数段階に分けて指導します。最初は座って頭を畳に着かないように体を丸くする稽古をします。その次は片膝を立てた状態で稽古します。次の段階で立って足を引き膝を畳につけます。立って膝を畳につけることができるようになったら尻を着き、背中を丸めて後ろに転がります。

ります。

個人的にはこの学校武道指導者講習会を東京都合気道連盟でも開催すべきと感じました。

今回十五名の中学、高校教員の先生方に参加でしたが、実践例の報告があり、諸先生方のご苦労と努力そして工夫を知ることができました。クリスチャン系の学校ではイエスキリストが正面にあるとのことでした。また、特別支援学校の先生の報告には参加者全員が感動いたしました。それぞれの違った環境での指導、ご努力には頭が下がる思いでした。

今後の更なる学校武道教育の充実のために、東京都合気道連盟も一層の協力をさせていただきます。と思います。

## ① 法務省合気道部

部長 高橋 純



法務省合気道部は、平成二年、東京霞が関に中央合同庁舎六号館が竣工したことを機に、同年十月に創設されました。

堀添勝身師範ならびに峯浦敏師範代の指導を受けて稽古に励み、創部三年目から全日本合気道演武大会に毎年出場しております。

堀添師範は、惜しくも平成二十二年に逝去されましたので、師範代であった峯浦敏師範代に師範をお願いし、現在まで活動を続けております。

「合気道開祖の教え」を指標とし、合気道を通じて、心身の錬成を行うことを基本方針とし、「相手にけがをさせない」ことに心かけて、「基本技」を中心に稽古しています。

東京都合気道都連盟に参加できることになりましたので、多くの先達の諸兄に接しながらこれを機会に、合気道のさらなる向上に努めたいと思っております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## ② 新星合気道同好会

代表 関根 史郎



新星合気道同好会は「シンガポール合気道同好会」で稽古をしていた有志が中心となり、平成二十四年九月、東京に帰国後、発足した同好会です。

会員の多くが都内在勤で、住居は東京都内、千葉、埼玉と多方面のため、稽古場所を勤務場所に近い港区赤坂の水川武道場に置きました。毎日曜日三時から五時まで稽古を行っております。

発足から一年が経ち、新しい仲間も加わり、組織として成長してきていることを実感しています。社会人や主婦の初心者も増え、毎週の稽古は基本技が中心になっていますが、全員で、「稽古を楽しむ」を第一に、「技」の習得、上達だけに拘ることない、「健康、体力作り」にも力をいれた稽古になるよう心掛けております。

その一方、合気道「技」の練磨を目的にした稽古として、月一回、六段の師範をお招きし、上級者向け稽古も行っております。参加者全員が「技」の難しさ、奥深さを実感し、合気道への探求心を二層深め得る格好の場になっていると感じております。

## ③ 合気道五十嵐道場梅ヶ丘教室

指導員 宮下 紀子



世田谷区梅丘一十六七の商店街の一角にあります住宅の二階に、二十畳弱の小さな道場を、五年程前に開設いたしました。平成二十四年四月に、公益財団法人合気会より合気会公認道場として認定されました。

現在、老若男女十名の会員が稽古に励んでおります。五十嵐道場の年度スケジュールにそって毎年三回の昇段審査があります。六月頃には、合宿もあります。

平成二十六年度は、「健康第一で合気道」を目標に、和気あいあい道場をめざしていきたいと思っております。諸先生、諸先輩の皆様方には、今後共どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## ④ 千住合気会

会長 比企 弘治



この度、東京都合気道連盟に加入させて頂きました。「千住合気会」と言います。当会の活動地区は、足立区の千住地区、江南区、荒川区東部地区を活動の中心に平成二十五年六月に稽古を開始しました。

稽古は夜間が中心ですが、熱心な会員が多く幼稚園児・保育園児から高齢者まで、また遠方から通って来る方等、幅広い方々が稽古をしています。

基本技を中心に「怪我をしない、させない」を心掛け無理をせずに皆が楽しい稽古が出来る環境を作っています。

昨年十一月に第一回の演武大会が会員の協力の下に催す事が出来ました。これを足掛かりに今後大きく飛躍して行きたいと願っております。

都連の行事にも積極的に参加をして行きたいと思っております。

今後共、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

## ⑤ 合気道三田会研修塾

代表 佐藤 金雄



当会は、故保科喜昭七段のもと慶應義塾大学の卒業生が中心となって創設されました。現在は慶應の卒業生のみならず、一般の会員、慶應の学生を含め二十名前後が定例メンバーとなって稽古を行っています。毎週土曜日、目黒区中央体育館において気持ちの良い汗を流しています。

稽古は、二部構成で行っています。第一部では、ストレッチ体操にはじまり、合気道の受け身、足捌き、木剣、杖、組み杖等を、合気道を怪我なく楽しく行う為の体づくりと合気道の基本作りを目的に丁寧な稽古を進めています。第二部では、組み技を中心に、技をあらゆる年齢、性別でもないと、皆で研究し合いながら老若男女が入り交ざって稽古に励んでいます。

植芝盛平先生が創始された合気道の理念と技に常に立ち返り、基本に忠実で楽しい稽古を目指して参りたいと思います。皆様のご指導とご鞭撻を、今後とも宜しくお願い致します。

## 東京都地域社会合気道指導者研修会の案内

- ◇ 日時：2月1、2日(土・日)
- ◇ 場所：東京武道館 第一武道場
- ◇ 対象：合気道初段以上の者
- ◇ 定員：200名
- ◇ 講師

## 中央派遣講師

(公財)合気会 合気道本部道場指導部師範 横田 愛明  
 (公財)合気会 合気道本部道場指導部師範 桂田 英路  
 (公財)合気会 合気道本部道場指導部指導員 小谷 佑一

## 地元講師

東京都合気道連盟理事長 藤城 清次郎  
 東京都合気道連盟副理事長 大田 勤

## 内 容

## 2月1日(土)

10:00~10:15 開会式  
 10:15~11:45 基本の動き①……………桂田師範  
 13:00~14:00 講義「中学校武道必修化の現状」～第1回合気道指導者研修会の報告～  
 14:15~16:00 (休憩含む) 変化・応用技①……………横田師範

## 2月2日(日)

10:00~12:00 (休憩含む) 基本の動き②……………桂田師範  
 13:30~15:45 (休憩含む) 変化・応用技②……………横田師範  
 15:45~16:00 閉会式

## 申し込み

## 東京都合気道連盟

〒162-0056 東京都新宿区新宿若松町17-18  
 電話：03-6457-3315 FAX：03-6457-3317  
 Email tokyo-aikido@mbn.nifty.com